

夢

目指す学校像

「生徒が主役の学校」笑顔・秩序・信頼

学年目標

「挑む夢(yume) 認めあう you♡me」

倉敷市立郷内中学校

第1学年 学年通信 第9号

令和6年12月2日

☆2学期をふり返って☆

早いもので、2024年も最後の月となりました。生徒の皆さんにとっては、今年は中学生になった、という大きな節目の年だったと思います。今年を良い形でしめくくるためにも、2学期をふり返し、自分の成長と反省点を確認し、2025年、さらなる成長につなげてほしいと思います。そこで、次のような点を確認してみましょう。

《学習面》

- ☐ 準備物は忘れ物なく、きちんと整っている。
- ☐ 私語をせず、授業に集中して取り組んでいる。
- ☐ どの教科も宿題を忘れず、きちんと提出した。
- ☐ 遅れてもきちんと出したり、再提出のものを出したりした。
- ☐ テスト勉強に計画的に取り組み、実行した。
- ☐ 技能教科で、実技や作品づくりに積極的に取り組んだ。



《生活面》

- ☐ 時間を守って行動できた。
- ☐ 服装、名札、頭髪などいつも身なりをきちんと整えた。
- ☐ あいさつは相手に届く声で、自分から進んでした。
- ☐ その場に応じた正しい言葉づかいができた。
- ☐ 係、委員、当番の仕事を責任もって確実にできた。
- ☐ 友だちを大切に、相手の気持ちを考えた言動ができた。
- ☐ 決められたルールはきちんと守れた。
- ☐ 交通マナーを守り、安全に登下校できた。
- ☐ 学校からの配布物は必ず家の人に届けた。



こうして、改めてふり返ると「中学生になって、できるようになったこと」「昔はできていたのにできなくなったこと」など、それぞれに思い当たることがあると思います。

入学したころ、自分が思い描いた「カッコいい中学生」に近づけていますか？初心に戻って、自分の思い描く、「夢」に挑んでいきましょう。

☆郷内探究班別活動を終えて☆

木々の紅葉も進み、気持ちよい秋晴れの11月21日、郷内探究班別活動を行いました。3～4人の班ごとに、郷内の歴史や史跡について調べたり、お話をうかがったりと、充実した1日を過ごすことができました。

約6時間、歩き回って学校に戻った生徒たちの表情からは、疲れではなく満足感がにじみ出ていました。知らなかった郷内の魅力、地域の方々への感謝、改めて気づいた友達のよいところ、など、得られたものはとても大きかったように思います。

活動にご協力いただいた皆様、保護者の皆様、ありがとうございました。



☆生徒感想より☆

・郷内地域にはこんなに自然とたくさんの神社などがあることが分かった。学校を出て、中学生4人で、地図だけで行くのは不安だったけど、なんとか行くことができた。途中まよってしまったって事は、郷内地域が大きいんだなということが分かった。

・地域の人がやさしいという事と、史跡にもすごいものがあるという事と、友達と協力すると出てくる言葉をたくさん知りました！

・毘沙門天が1番びっくりした。中に入れさせてくれて3人の神様がいて終わりだと思ったら、後ろに岩屋があって、そのすごさに心を打たれました。岩の穴に卵があったのはなぜ？！！調べたい。

・ふだん、あんまり地域の史跡をまわったり、調べたりする機会がなかったから、すごい新鮮で楽しかった。初めて知れたこともたくさんあったし、これを機に、歴史に興味をもって色々な人に伝えていきたい。

・郷内って正直、ちょ～いなかだから興味なかったけど、いろんな史跡の話を聞いて「郷内ってこんなすごいんだー」と思いました！！歴史深い郷内を大切にしようって思いました！！

・学校だけじゃ知ることができない友達の一面が知れてよかった。郷内に史跡があるのは歴史保存会の人達をはじめたくさんの人のおかげだということに気がついた。次は自分たちが(学んだことを)まとめて、郷内の歴史を考えていこうと思った。

